

各 位

会 社 名 株式会社タカトリ
代 表 者 名 代表取締役社長 増田 誠
(コード番号 6338 東証二部)
問 合 せ 先 常務取締役管理本部長兼経営管理部長
岡島 史幸
(TEL 0744-24-8580)

当社取締役会の実効性に関する評価結果の概要について

当社は、取締役会の実効性を高め、取締役会の機能向上を図る事を目的とし、取締役会の実効性に関する評価を行いましたので、その結果の概要について下記のとおりお知らせ致します。

記

1. 評価の方法

次の項目について、取締役及び監査役計9名に無記名の自己評価アンケートを実施し、各項目について4段階評価とともに自由記入欄を設けて自己評価を実施しました。

【アンケートの項目】

- (1) 取締役会の構成（構成人数、多様性、社外取締役の人数・割合等）
- (2) 取締役会の運営（開催頻度、情報提供、議論の活発度、会議の雰囲気等、議題内容）
- (3) 社外役員に対する情報提供（事前説明、内容及び量）

2. 当社取締役会による評価結果の概要及び課題

(1) 評価結果の概要

上記による評価の結果、当社取締役会は上記評価項目において概ね適切に機能しており、取締役会の実効性は確保されていると評価いたしました。なお、昨年度に課題として抽出した「取締役会資料の配布時期および社外役員への情報提供」は改善取組の結果、改善傾向にあるものの「各取締役が有する知識・経験・能力を活かした多角的な検討」では更なる改善が必要であると再認識いたしました。

昨年度に抽出した課題及び今年度の評価結果を踏まえ、取締役会の実効性を更に高めるために取り組むべき課題として、以下の課題を抽出しました。

(2) 評価結果から抽出された課題

- ① 審議に際して、各取締役が有する知識・経験・能力を活かした多角的な検討を行う。
- ② 業務執行取締役等に対する実効的な監督の観点から、各取締役が適切な範囲・内容を取締役会へ報告する。

3. 今後の対応

当社は、上記評価結果を踏まえ、取締役会の実効性の更なる向上を目指し、今後は抽出された課題の改善に努めてまいります。また、実効性の評価を有効なものとするため、評価の方式、質問内容、課題抽出などの評価プロセスの改善も検討してまいります。

以上